2024 6/9河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

きょうのテーマ

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守

みんなトモグチ

地球のためにできること

16

平和と公正を

すべての人に

手作りカレンダーを販売

ちに売り

元上金を届けていまの民を支援する人た

世界では国同士、 **SDGs**

人に」に向けた取り組み 玉 「平和と公正を全ての 屋の持続可能の どこでどんな支援 (S D G S)0) 16 な開

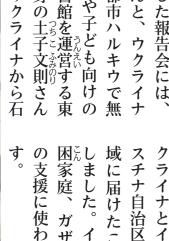
番

う。大谷地小で5月上につながったのでしょ 、報告会が開かれた大谷地小で5月上

導を受け、児童が新北上の西村陽子さん(57)の指援を続ける石巻市在住場の地域の住民の支 います。 は174冊、約18万円を販売にも協力し、23年度 き、カレンダーを作って 川のヨシを使って紙をす 売り上げました。 同小では2021年か イベントなどで

ん。命の危険にさらされ同士の争いが絶えませ

京都出身の土子文則さん移動図書館を運営する東路の都市ハルキウで無東部の都市ハルキウで無東部の都市ハルキウで無東部の都市ハルキウで無 西村さんと、ウクライナ が参加した報告会には、 ウクライナから石





巻市に避難するイリナ・

いらを士

ホンチャロバ (64) さんが

の支援に使われたそうで困家庭、ガザでは医療しました。イラクでは貧いないとを紹介がはに届けたことを紹介が、 スチナ自治区ガザの3地 クライナとイラク、 出席しました。 西村さんは売上金をウ パレ



中で、ご飯を食べられず、 子がミサイルが飛び交う 学校が破壊されて学ぶこ 君たちと同じ年齢 何でもいい。りに現地の

できることを考え続けてのため、これからも 喜のため、これからも 喜んで協力したい。自分がんで協力したい。自分が さい」と訴えました。分で考えて行動してくだ今できることは何か、自 んは ながら ながら ながらい てほしい」と期待しまし 子どもたちと交流を続けイリナさんは「現地の 様子を伝え「何 いきます」と話 しました。

ウクライナ支援に奔走(ほんそう)する土子さん(正面左)の話を聞く児童たち

今週の注目ニュース

◇13日(木) はやぶさの日

2010年のこの日、小惑星探査機「はやぶさ」が地 球に帰還しました。03年出発し、05年に小惑星「イト カワ」に着陸。砂を持ち帰り、約60億年を旅しました。 後継は「りゅうぐう」を探査した「はやぶさ2」。

きょうの紙面

2面 イマ★どきリポート

3面 3分チャレンジ

4・5面 わが校わがまち スクール通信

図書館を走らせていまは学校へ通えない子どもは学校へ通えない子どもは学校へ通えない子どもの声の購入に充めます。

6面 くわしく学べる! こども英語

7面 投稿特集

8面 子育で・教育相談コーナー